

4月例会「ちょっぴりドキドキいのしし探検」報告書

- と き 令和8年4月26日(日) 午前10時～11時40分
- ところ 立田山憩の森お祭り広場(集合・解散)
- コース お祭り広場 ～ トンボ池上流 ～ お祭り広場
- 講 師 熊本市鳥獣対策室 河村さん、古田さん、上田さん
- 指導員 長濱、清田、倉光、藤井(由)、益田、中間、佐藤、中園、山口
- 参加者 25家族、61人



ギンリョウソウ (銀竜草)



始まりの会の直前まで降っていた雨も不思議とあがりました。今年度最初の4月例会は、お天気に恵まれ(午後からまた雨になりました)、たくさん子ども達が参加する賑やかな会となりました。

長濱会長の開会挨拶の後、早速、鳥獣対策室職員からイノシシ侵入防止のための「電気柵」(実物)について説明を受け、足を延ばしてイノシシ捕獲のために設置した「ハコワナ」(実物)を見学。大人も子どもも参加者は「立田山にイノシシは何頭いますか?」「どんな被害がありますか?」「昼間はどこにいますか?」「シビエ料理にすればいいのに」と真剣かつ熱心に質問していました。

ハコワナからの帰路は、自然観察指導員の案内でイノシシの「掘り返し」や「ぬたば」「擦り跡」などを観察。小さな小さな上陸したばかりの「アカガエル」、真っ白な「ギンリョウソウ(別名ユウレイタケ)」、赤く実った「クサイチゴ」などを見つけては大喜びしていました。

日曜日にもかかわらず、ご指導ご協力いただいた鳥獣対策室の皆さんにお礼申し上げます。